

事業内容

産業用繊維資材の開発・製造・販売、
シリコーン原材料の付加加工、
服飾繊維資材の開発・製造・販売

“グローバルニッチ”をコンセプトに、
世界に類を見ないものづくりを。



次世代を演出し、業界トップへ。

SHINDOは1970年に創業し、服飾副資材の製造からスタートしました。“グローバルニッチ”を合言葉に「産業資材事業部」「SC事業部」「繊維事業部」の3事業を柱として、世界を目指したものづくりに取り組んでいます。

産業資材事業部は、炭素繊維、ガラス繊維やアラミド繊維などさまざまな強度と軽量化などを備えた高機能産業資材を提案し、航空・宇宙分野、輸送・搬送分野、建築・土木分野、環境や医療分野まで次世代を演出する製品に幅広く利用されています。シリコーン事業では、材料としてのシリコーンの可能性を追求し、顧客のニーズに応える新素材の研究開発、加工を行って

います(Class 10,000環境のクリーンルームを完備)。また、繊維事業では、メーカーからの受注はもとより、独自の服飾資材ブランド「S.I.C.(シンドー・アイテム・カタログ)」をグローバルで展開し、小ロット・短納期にも対応しています。

社員中心の組織づくりで成長を後押し。

ものづくりを支えているのは、あくまでも「人」です。社員を中心とした組織づくりを行い、働く環境を整えることで、日々の仕事の中で常識と誠実さと実行力を持った人間に成長するための後押しをしています。そういった「人間性」こそが、ビジネスを大きく育てていくと考えています。

教えて!
SHINDO | で働く先輩

Q どんな仕事をしていますか?

A 繊維事業の織物の機械調整に携わっています。機械のタイプや製品の種類もさまざまあり、多くの知識と経験が必要とされる仕事です。先輩や上司は困っていると気付いて助けてくれて、何でも相談できる存在です。自分の経験を生かし、今後は後輩への指導ができるよう日々努力を続け、成長していきたいです。

Q 「入社して良かった!」と感じるのはどんな時?

A 先輩方からアドバイスを受けながら、自分一人で機械を立ち上げ製品になった時は仕事の面白さを感じ、やりがいにつながっています。自分が携わった有名ブランドの衣料品などが量販店で販売されているのを目にする嬉しく、仕事の励みになります。



大南 光紀さん
あわら市出身
勤続5年
生産部1課

みました。
聞いて
気になること、



総務部 部長
三崎 智史さん

Q 仕事にはどんな人を
求めていますか?

A グローバル化やデジタル化が飛躍的に進み、皆さんの活躍する場は全世界へと変化しています。その舞台でグローバルな視点をもって新たなことに挑戦ができる人を歓迎します。一緒に実行していくことを楽しみにしています!

Q 就活中の皆さんに
メッセージをお願いします。

A 学生時代にしかできない勉強、部活、趣味、友達との時間そして就職活動と何事にも全力で取り組んでみてください。熱中・集中して取り組んだ経験は必ず自分自身の財産となり、社会に出てから役に立ちます。

こんな職場です

若手が切磋琢磨する
風通しのよい職場。



「人間性」を養うため厳しくする場面もありますが、自分の意見を言いやすい職場です。20~30代の若手社員が中心となって、上司や社長からの講義や勉強会を企画し、お互い切磋琢磨しています。



株式会社 SHINDO

〒919-0614 あわら市伊井11-1-1
TEL.0776-73-7111 FAX.0776-73-7128
<https://www.shindo.com/jp/> recruits@shindo.com
設立:1978年/代表:代表取締役社長 深町 忠則/資本金:3,000万円/
売上:133億円/従業員数:236人/平均年齢:42歳/勤務地:あわら市/
勤務時間 8:30~17:30/福利厚生:社保完備、慶弔見舞金、確定拠出型
年金制度、資格取得補助、独身寮、各種サークル活動、休日120日等



公式SNS 「実は福井」の技